

今を未来に

3月20日(火)明日は、卒業証書授与式です。

いよいよ明日は6年生64名の卒業証書授与式となりました。私にとっては4年間、この保々小学校を学び舎として共に過ごしてきた子どもたちの卒業ということもあって、それだけでも感慨深いものがある子どもたちなのですが、直接いろいろな関わりがあった学年だけに、明日のお祝いの言葉でどのような話をするか、これほど悩んだ学年もありませんでした。エピソードが多すぎて悩んでいるのです。でも、行動する力をつけて卒業を迎えてくれた子どもたちであることも間違いありません。



4年生以下の在校生のみなさんは、明日は「今までお世話になってきた6年生が、今、卒業証書を手にした頃かなあ。」と、お祝いの気持ちを持ちながら、自宅学習での学習となります。そんなみなさんの気持ちを感じながら、5年生の子が在校生代表として卒業式に出席してくれます。卒業式が行われている間は全職員が何かあっても対応できませんので、4年生以下の在校生のみなさんは、自宅で過ごすことを保護者の皆様にもお願いをしてきました。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

春満開！？驚くほどの暖かさです。

先週は、驚くほどの暖かさとなりました。そのため、雨が降っても13℃まで気温が上がった金曜日は、肌寒さを感じました。

保々小学校の春をお伝えします。

まず、運動場の南側フェンス付近にはたくさん「つくし」が現れました。先々週は、やっと一本、二本あるかなあと探さなければ見ることができなかつたのですが、いっきにできました。

次は、2年生のブロッコリーです。今年は、夏野菜の後の植木鉢をお家の方をお願いして学校に戻してもらい、種から育てたブロッコリーを育てました。冬場はヒヨドリやカラスの襲撃を防ぐため、防鳥ネットをして守ってきました。今年は寒さが厳しい冬で冬野菜を育てるのはなかなか難しかったのですが、立派なブロッコリーができました。



ちょっとお家の方に自慢したくなる出来栄でした。収穫ができた2年生の子どもたち

ちは、とっても嬉しそうにブロッコリーを持ち帰ってくれました。

また、中庭の畑では1年生が、大根やホウレンソウ、ブロッコリーなどを育てていて、収穫の日を迎えました。先週の14日家庭科室で、大根サラダやブロッコリーの油いためなどにして、おいしくいただきました。前日の夜、担任の先生は、ホウレンソウなどについている土を1枚1枚洗い落とし、下味をつけたりして、夜中までかかって準備をしてくれていました。

そして、暖かくなると何の世話をしなくても生えてくるのが、学校の周りに生えてくる雑草です。先々週雨で延期になっていたコミュニティーの環境部会の除草・体育館の蜘蛛の巣とりを、15日(木)にさせていただきました。1年前にも蜘蛛の巣をとっていただいたのですが、1年も経つと体育館の全てのガラスに蜘蛛の巣がはっていました。それを全てとっていただくから、中庭の花壇に生えてきた草を抜いていただきました。卒業式の時、誰もが見る場所ですので、とても気になっていたのですが、本当にきれいにしていただきました。当日は保護者の方が9人と低学年のお子さんが2人手伝ってくれました。



3月14日(水) 4年生 二分の一成人式開く

4年生は、自分自身の10歳をお祝いするとともに、10年間育ててくれた家族に感謝の気持ちを伝えようと考え、二分の一成人式を準備してきました。先週の14日に、たくさんの保護者の方にご参加いただき、それぞれのクラスで、開くことができました。

クラスで進行の順番に違いはありましたが、保護者の方の入場から始まり、はじめの言葉、みんなで食べよう、10歳のメッセージ、命を守るために、みんなで楽しもう、合唱、お家の方へ(手紙)、終わりの言葉、保護者の方退場と会を進めました。教室の飾り付けもみんなで協力をして、一生懸命にありました。司会の子は緊張しながらも自信を持った大きな声で会を進め、すぐろくでは「地震」(10コマ戻る)が多すぎてなかなかゴールする人が現れなかったり、クイズもけっこう難しいものが出されたのですが、子どもたちはもちろん、保護者の方の表情には笑顔が絶えず、みんなで10歳にまでなったことを嬉しく感じている会になっているなあと感じました。

